

## ■ お寄せいただいた「声」を紹介します

お寄せいただいた声とそれに対する回答の一部をご紹介します。  
※ご紹介する「ご意見」、「回答」は、趣旨を損なわない範囲で一部編集しています。

### 1. 公金のクレジットカード支払い

現在、市県民税は金融機関からの口座振替しかできないと聞きました。クレジットカードでも支払いができるようになると納税者にも利点があります。ご検討ください。



#### 【回答：企画課】

納付方法には「窓口納付」と「口座振替」の2通りがあります。窓口での納付には、現在の「市の収納窓口」と「指定金融機関の窓口」および「収納代理金融機関の窓口」に加えて、平成25年4月1日からコンビニエンスストアでの納付を開始する予定です。コンビニエンスストアを納付窓口としてご利用いただくことで、さらなる利便性の向上につなげたいと考えています。

ご要望いただいたクレジットカードによる

支払いは、利便性は高いと思いますが、導入するにあたっては、システム改修等を含む導入にかかる経費や、他の支払方法に比べて割高となる手数料の取扱い等、検討すべき課題を多く含んでいます。

よって、来年度から開始するコンビニエンスストアでの収納の効果を検証し、その結果も踏まえた上で検討していきたいと考えています。

### 2. 江汐公園にミニ人工ロッククライミングを

江汐公園内にロッククライミングができる施設を造ってください。大人用・子ども用などを備えると、公園の利用者も増えると思います。

#### 【回答：都市計画課】

ご提案の「ミニ人工ロッククライミング」とは「ボルダリング」と呼ばれる競技を指しているものと思われます。ボルダリングはシンプルで比較的楽しみやすいことから競技人口も増えており、2008年に開催された“チャレンジ！大分国体”から山岳競技の1種目として採用されています。

ボルダリングの施設は、公設のものが山口県セミナーパークにあります。利用するためには、①山口県ひとづくり財団の使用資格認定者、②国民体育大会の出場予定者、③日

本山岳協会のクライミング指導者研修会修了者のいずれかである必要があります。これは、岩場を登るという性質上、墜落等による事故の危険が伴うことが理由であると考えられます。

江汐公園に設置する施設につきましては、誰でも安全に利用できるものが適当であると考えていますので、「ミニ人工ロッククライミング」の施設を設置する予定はありません。

